

キンダーブック3 11月号

表紙の
絵から

秋によく食べられるきのこを街に見立てました。さまざまな種類のきのこをじっくり見て、「どのきのこを食べたことがある?」「おもしろい形をしているね!」などと話を広げてみましょう。きのこの街に住んでいる動物たちや子どもたちが、何をしているか話し合ってもよいですね。

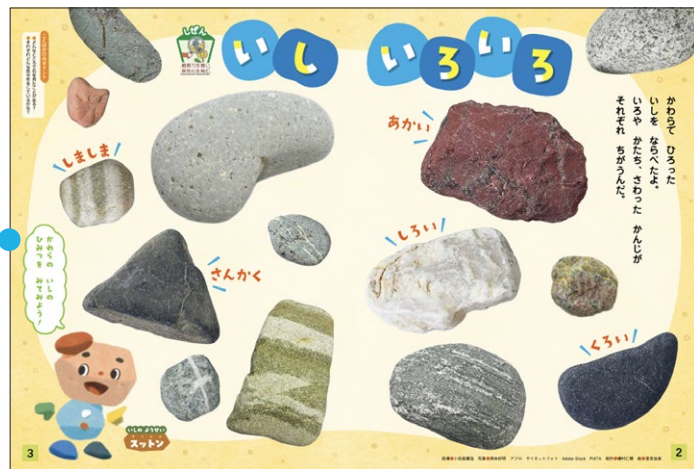


観察力を養い
探究心を育む

いし いろいろ

ねらい さまざまな種類の石を知り、興味関心を高めましょう。

まずは写真の石をじっくりと観察します。色や形など、それぞれの石について気づいたことを伝え合ってみましょう。「石をどこで見たことがあるかな?」「どのような特徴だったかな?」などと問いかけから、河原の石ができるまでを説明すると理解が深まりそうですね。



石をつかった遊びを紹介します。石の形に合わせて絵を描いたり、虫眼鏡をつかってじっくりと観察したり、水でぬらしてみたりと、実際に石を用意してさまざまな方法を試してみましょう。子どもたちが発見したことを伝え合う場も設けると楽しさが共有できますね。

世界のさまざまな種類の石を紹介します。模様や形、名前がおもしろい石を見ながら、「それぞれの石が何に見えたかな?」と子どもたちの発想をたくさん引き出してみましょう。そのほかにも、どんな石があるか考えてみたり、調べてみたりしてもよいですね。



社会のしくみや
仕事を知る

ファッションデザイナーさん



ねらい ファッションデザイナーさんの仕事を知り、服を作るためにどんな工夫をしているか話し合しましょう。

つかい方のポイント どうやって子ども服のデザインが考えられているかについて伝えます。服の模様や形だけではなく、着心地や動きやすさもたいせつにしていることに着目できるとよいですね。



感性を育て
読解力を育む

エレンのおしごと



ねらい 盲導犬について知り、その仕事について興味関心を高めましょう。

つかい方のポイント 子犬のころちゃんが、盲導犬のエレンから、盲導犬の仕事について教えてもらいます。お話を讀んだ後に「盲導犬を見たことはあるかな?」「目の不自由な方をどのように助けていたかな?」とみんなで話し合ってみましょう。

「キンダーブック3」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー



「いし
いろいろ」



「エレンの
おしごと」

◆子どもが経験すること

- 石をじっくりと観察し、さまざまな色や模様、形があることを知る。
- 石を集めて、絵を描いて遊ぶ。

◆保育者の配慮

- 本誌や図鑑を用意し、自分でじっくりと観察し、調べられるように環境をととのえる。
- 散歩先などで石を集める。その石の形に合わせて模様を描いて遊ぶように、絵の具やペンなどを用意する。
- 描いた石をみんなで見られるように展示する。

◆5領域

環境
言葉
表現

◆10の姿

- 自然との関わり・生命尊重
- 思考力の芽生え
- 豊かな感性と表現
- 言葉による伝え合い

環境
言葉
人間関係

- 社会生活との関わり
- 言葉による伝え合い
- 思考力の芽生え

社会コーナーと
併せて、
シールコーナーも
お楽しみ
ください!

